

「コストダウン技術情報」は、加工・工事・メンテナンスに関するエンジニア向けの技術ニュースです。印刷の上、ぜひ貴社内でご覧下さい！

## 1. 工機械設備の予知予防保全の決定版！ 極圧添加剤ならエコルーブシリーズ！

機械の不調は、設備診断などで異常な現象としては捕らえきれないが、「なんとなく変だな」と感じるものです。また、そういった現象を感じ取ることができるのも、熟練した設備保全のご担当者様でなければ不可能、この予兆を見逃してしまい、異常が顕著に現れると対処するのも一苦勞です。もし、この不調の原因が潤滑によるものであれば、極圧添加剤「エコルーブシリーズ」は予防保全として絶大な効果を発揮します！

**XL-27** 高荷重用ギヤ・減速機用・コンプレッサー・しゅう動面潤滑油、油圧作動油等の性能を向上させる添加剤です。油温低下、機械振動値減少、機械構成要素の延命化、騒音レベルの減少、消費電力の抑制効果、オイル寿命の延長、機械内部を正常に保つ等、カイゼン・コストダウンに貢献します。



1ℓ角缶 ×10本/ケース  
5ℓポリ容器 × 4本/ケース

**XEP-270** 滴点が+260℃以上と非常に高く耐熱性に優れ、集中給脂装置・セメント機械・製鉄機械・製紙機械・金属加工機・発電所補機設備・鋸山機械・ゴム加工機械等、各種産業機械の軸受け・歯車・摺動(しゅうどう)面・ユニバーサルジョイント・ガイド等の機械要素の潤滑に適しています。



16Kg入り  
400g入り

ペール缶  
カートリッジ×12本

**XEP-527** 生産設備稼働部等で負荷が大きくかかる金属摩擦の激しい場所に使用すれば摩擦を大きく減少させます。金属同士のかじりを抑制し、焼き付きを減少させることで、保全費を削減できます。ベアリングや軸受け等の潤滑目的として使用すれば長期間に渡り潤滑性能を維持します。



NET420ml  
危険物分類Ⅲ

スプレー缶10本/ケース  
第四類第三石油類

## 2. 樹脂加工・追加工なら SNG にお任せください！

下の写真は、テフロンチューブに追加加工を行った製品です。パイプ状になったワークにメクラ溶接をしました。パイプ寸法φ22×φ19で、製品が長い為に固定治具を作ってテフロンパイプを固定し、パイプ外側からの溶着加工を実現しました。部品加工のことでお困りのお客様は、是非、エス・エヌ・ジーにお任せください！



## 3. 従来の3分の2のコストダウンを実現！コンベヤラインの増設なら特注対応もできるSNGまで！

現場のコンベヤラインにおいて、従来は昇降テーブルによって昇降させ、回転させて隣のラインに移動していましたが、この方法だと昇降させるためにエア装置や電動装置などの動力が必要になり、コストが掛かっていました。

【従来の設備】



昇降テーブル

※エアや電動などの動力源を考える必要があり、場合によっては制御などを考えなければならず、導入まで時間が掛かっていた。

そこで今回、コンベヤラインの増設にあたってSNGがご提案したのが、ボールキャスターの活用です。これを採用することで人間の手でも簡単に方向転換や搬送ができ省エネを実現することができました。なお、新規コンベヤの導入コストは従来の約3分の2に削減することができました。

【ボールベアラーを導入したコンベヤライン】



また、ボールキャスターであれば、手動にすることによって、急な搬送ラインの変更であっても部材さえ揃えばすぐに施工が可能で、大幅な工期短縮を実現することができます。特注対応も可能で、製造設備について、搬送ラインの変更をご予定の方は、SNGまでご相談下さい！

## SNGの社員が語る今月のコラム

こんにちは。お客様から「ありがとう」の言葉を頂ける様に日々励んでいる営業部の松崎哲也です。休日は野球・フットサル・ゴルフと球技で体を動かし、リフレッシュして過ごしています。最近では子供も歩き始め、いつか一緒に球技がしたいと思いつつ、体が弛まない様になっています。先日は、名古屋シティマラソン(ハーフ 21Km)に挑戦し見事完走出来ました。その時の達成感には本当に感無量でした。もちろん、仕事もテキパキと動き、日々精進しながら、もっともっと達成感を感じられる様に頑張りたいと思います！！



営業部  
松崎 哲也

URL : <http://www.kk-sng.com/>

●機械加工センター愛知. COM 機械加工センター愛知で検索！

●工場工事センター愛知. COM 工場工事センター愛知で検索！

●工場メンテナンスセンター愛知. COM 工場メンテナンスセンター愛知で検索！

SNGコストダウン技術情報

発行：株式会社エス・エヌ・ジー

〒447-0886

愛知県碧南市源氏町5丁目52番地

TEL : 0566-42-1101 (代)

FAX : 0566-48-2791